

令和5年度(2023年度)歯科保健事業

令和6年(2024年)1月11日現在

1 小児歯科保健対策

○ 親と子のよい歯のコンクール(保健所独自事業)

3歳児歯科健診を受診した児とその親の表彰を通じて、道民の歯科衛生に対する適切な日常習慣の育成及び意識の啓発を図る。北海道は未実施としたが、管内市町村と歯科医師会の御協力の下開催。

令和4年度 3歳児歯科健診受診者数	218名
推薦市町村	留萌市、増毛町、小平町、羽幌町
最優秀賞	1組(羽幌町)
優秀賞	2組(留萌市、小平町)
優良賞	2組(留萌市、増毛町)

○ フッ化物洗口普及支援事業(道事業)

北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例第11条に基づき、永久歯のむし歯予防法である集団フッ化物洗口について、保育所、小学校等への導入を支援するため、市町村及び保育所、学校等に技術的な助言、研修会の開催等の支援を行い、全道的なフッ化物洗口の普及を図る。

区分	対象施設数
保育所・幼稚園	管内全15施設
小学校	管内全17校中 15校実施
中学校	管内全11校中 10校実施

○ 学校歯科健康診査結果調査の集計、評価及び還元(保健所独自事業)

北海道歯科保健医療推進計画(8020歯っぴいプラン)の「むし歯予防」施策において掲げる「12歳児永久歯一人平均むし歯数」の目標値の達成状況を経年把握し、歯科保健対策を推進するもの。

・小学1年生から中学校3年生までの歯科健康診査データ 他

圏域調査地区 全市町村(小学校17校・中学校11校)※令和5年5月現在

対象児童: 1,508名中 1,310名 (86.8%)

学生人数: 810名中 609名 (75.2%)

2 障がい者(児)等歯科保健対策

○ 障がい者歯科保健医療連携推進事業(道事業)

障がい者に対して地元のかかりつけ歯科医師確保ができるよう、就労継続支援事業所において健診・相談及び歯科医療機関受診や口腔保健活動促進のための支援を行い、関係機関との連携により体制整備を図る。

対象施設	就労継続支援施設 B 型 クレール
歯科健診・保健指導	10月中 1回(12名)
検討会会議	11月29日(水) 11:00~12:30
	事業所管理者・羽幌歯科医院長・相談支援事業所代表・羽幌町健康支援課保健師長・上川保健所歯科医師・留萌保健所歯科衛生士

○ 在宅難病療養者訪問口腔ケア事業(道事業)

在宅の神経難病患者等の口腔衛生状態や口腔機能の改善を図るため、在宅訪問等により歯科健診・歯科保健指導を実施し、地域と連携する。(希望者は随時受付)

市町村名	対象者数	歯科健診(延)	口腔ケア(延)	ケアカンファレンス	備考
留萌市	5名	7回	7回	6回(事前・事後)	障がい者歯科協力医につなぐ
増毛町	1名	1回	1回	2回(事前・事後)	障がい者歯科協力医につなぐ
天塩町	1名	—	1回	2回(事前・事後)	経過観察中

3 高齢者歯科保健対策

○ 要介護高齢者歯科保健対策推進事業(道事業)【資料】

(1)施設利用要介護高齢者の口腔ケア・摂食困難事例の問題解決を図るべく、ケアカンファレンスに地元歯科職を派遣し、多職種連携での体制整備を図る。

対象施設	グループホーム優芽	
対象者	80歳男性(要介護2→要介護4)、86歳男性(要介護2)	
多職種による ケアカンファレンス	開催日時	10月25日17:30～(1回目) 12月13日17:30～(2回目)
	開催場所	・グループホーム優芽(1回目) ・苫前地区コミュニティーセンター(2回目)
	参集	・グループホーム管理者・介護士 ・古丹別歯科医院長及び歯科衛生士2名 ・苫前町保健福祉課管理栄養士 ・羽幌訪問看護ステーション理学療法士 ・アイン薬局古丹別支店薬剤師 ・上川保健所歯科医師・留萌保健所歯科衛生士

(2)多職種間による交流会等の開催

・歯科医療・口腔ケアの課題を有する事業所等の職員や派遣した歯科医療従事者、その他多職種を参集し、本事業で検討した事例を題材に、介護の現場等での課題、取組等について多職種による総合支援の演習と意見交換を行う。

事業名	苫前町による在宅医療連携推進事業
参加機関数予定	20名程度(町内における介護・医療従事者・行政)
研修内容	○本事業の概要 ○事業報告(グループホーム優芽他、参画職種より) ○口腔ケアの実践(GW)

4 成人歯科保健対策

○ 成人歯科保健に係る道民歯科保健実態調査(道事業)

・成人期から高齢期にある道民の健康に関する実態を質問紙による定期的な定点調査として実施し、8020歯っぴいプランの目標達成状況を把握する。

圏域調査地区 遠別町 166人

5 歯科保健医療機関関係・団体との連携・支援

○ 歯科衛生士バンク事業(道事業)

・全道市町村(政令市を除く)の在宅歯科衛生士を登録する歯科衛生士バンクを開設し、市町村の歯科保健事業の推進を図る。

歯科衛生士バンク登録者	6名
-------------	----

○ 留萌圏域歯科衛生士連絡会議(保健所独自事業)

・地域の歯科衛生士が、地域における歯科口腔保健事業に参画する上で必要な知識等の資質向上や多職種連携についての学びを共有し、歯科衛生士としての役割を主体的に地域に発信できることをめざす。

対象歯科衛生士	管内市町村歯科保健事業に参加する嘱託歯科衛生士 管内歯科医療機関に従事する歯科衛生士
実施日時・参加人数	9月12日 13:00~13:45 (5名)
連絡会議内容	① 自己紹介 ② 情報提供「行政歯科衛生士の役割」について ③ 意見交換「管内市町村歯科保健事業状況」

○ 健康教育事業(地域保健法に基づく)

・地域住民に対して生涯にわたる効果的な歯と口腔の健康づくりを進める上で必要な知識の普及等を図る。